

農山漁村地域整備計画 事前評価

計画の名称 **かながわの安全で魅力ある漁港・海岸づくり計画**

計画策定主体 **神奈川県**

	項目	評価	評価の説明欄
評 価	目標の妥当性		
	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・「相模灘沿岸海岸保全基本計画」並びに「東京湾沿岸海岸保全基本計画」と整合性がとれている。 ・「かながわ水産業活性化指針」、「神奈川県地域防災計画」、「小田原市地域防災計画」及び「神奈川県三浦半島地区アワビ資源回復計画」、並びに「横須賀市基本計画」、「第3次鎌倉市総合計画」及び「ゆがわら2011プラン」に基づいた実施計画と整合性がとれている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題である砂浜の回復と越波・浸水被害の防止に対応した目標になっている。 ・地域の課題である港内静穏度の向上、都市住民と水産業の交流拠点のニーズ、防災力向上及び漁業生産性の向上に対応した目標となっている。 ・地域の課題である水域環境とアワビ資源の回復に対応した目標になっている。
	整備計画の効果・効率性		
	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・「安全な海岸を目指す」に対して適当な定量的指標の設定となっている。 ・「漁業生産の安定化・効率化」「災害時の防災機能の発揮」に対して適当な定量的指標となっている。 ・「資源・漁獲量の増加と水域環境保全」に対して適当な定量的指標の設定となっている。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・深浅測量と底質調査を実施することにより事後評価できるものとなっている。 ・施設・業務の完成により事後評価できるものとなっている。 ・漁獲調査と潜水調査を実施することにより事後評価できるものとなっている。
	3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸保全施設及び防波堤整備により発現する効果として適切な指標である。 ・環境施設整備により発揮される効果として適切な指標である。 ・水域環境保全により発現する効果として適切な指標である。 ・設計業務により発揮される効果として適切な指標である。
	4 構成事業の実施による効率性が見込まれるか	○	個別事業の費用対効果は全て1.0以上であり、計画期間中の事業の効率性が見込まれている。
	整備計画の実現可能性		
	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	既に個別事業が展開されており、対象地の条件・事業に必要な技術的条件・事業費等様々な側面から検討して実施可能な計画となっている。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	個別事業の地元協議会や地元要望により策定された計画に基づいており、関係者から同意が得られている。
	評価結果	評価 I	<p>[評価基準]</p> <p>[評価 I] 事業を実施は全項目に○印がついている</p> <p>[評価 II] 計画の見直しは1項目でも×印がついている</p>